

和歌山に実際に来て歩きたくなる スマホゲーム

クリエイティブ制作プロジェクト
team-Prelude

CGIP Wakayama Univ. Game Creation Studio
Crea Game Project

1



企画

CGIP Wakayama Univ. Game Creation Studio
Crea Game Project

2

ミッションの目的

ゲーム × 観光

▶▶ 新たな価値の創造

CGIP Wakayama Univ. Game Creation Studio
Crea Game Project

3

2部構成のゲーム

陣取りゲーム × 観光ガイド

CGIP Wakayama Univ. Game Creation Studio
Crea Game Project

4

陣取りゲーム

和歌山県の市町村を舞台に、囲碁の要素を用いて陣取りを行う




CGIP Wakayama Univ. Game Creation Studio
Crea Game Project

5

観光ガイド

キャラクター同士の掛け合いの中で観光地を紹介
位置情報システムを利用し、現在地からどの方向にどのような観光地があるかを提示



CGIP Wakayama Univ. Game Creation Studio
Crea Game Project

6



変更点

CGIP Wakayama Univ. Game Creation Studio
Crea Game Project

7

7

頂いた意見より

「和歌山県全域が対象では範囲が広すぎて、
1年で開発できないのでは？」
「和歌山県全域では各市町村の掘り下げが甘くなって
しまうのでは？」
「次年度に引き継いでいくようにするのはどうか」

CGIP Wakayama Univ. Game Creation Studio
Crea Game Project

8

8

開発方針の変更

1年間で和歌山県の全市町村網羅！

市町村をエリアに分け、1年間で1エリア分の完成を
目指す！

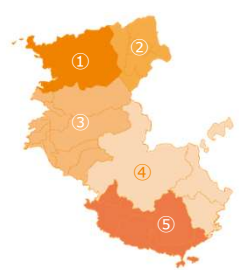
CGIP Wakayama Univ. Game Creation Studio
Crea Game Project

9

9

市町村のエリア分け

- ① 和歌山市エリア
- ② 高野山エリア
- ③ 紀中エリア
- ④ 熊野エリア
- ⑤ 白浜・串本エリア



CGIP Wakayama Univ. Game Creation Studio
Crea Game Project

10

10

今回は・・・

和歌山市エリア（和歌山市・岩出市・紀の川市・海南市・
紀美野町）を制作することに決定！





和歌山市エリア

CGIP Wakayama Univ. Game Creation Studio
Crea Game Project

11

11

システム上の変更点 ～ゲーム形式～

	▶	
処理が複雑 観光地を上手く扱えない		感覚的な理解が容易 様々な観光地を訪れる

CGIP Wakayama Univ. Game Creation Studio
Crea Game Project

12

12

システム上の変更点 ～観光ガイド～

GPSを用いてシステムの作成が困難

▶▶ すぐろくに観光ガイドの要素を取り入れる

13



成果物紹介



14

ゲームのタイトルは・・・

きのくに陣トリップ



15

きのくに陣トリップ

▼ タイトル画面



▲ アプリアイコン

16

ゲームの仕様



対応機種 : Android

プレイ人数 : 1人

ジャンル : すぐろく

17

3つのモード

- ① すぐろく
- ② ミニゲーム
- ③ キャラクター紹介



18

すごろく

限られた個数のサイコロを上手に使って観光地マスを巡りながら「和歌山ポイント」を貯めていき、ゴールを目指す

マスの種類

観光地マス：「和歌山ポイント」の贈呈

デバフマス：使えるサイコロの減少



19

すごろく

point

ミニゲームをクリアするとサイコロの数が増える
観光地マスに止まるとその観光地の情報が得られる
止まった観光地マスが最後にまとめて表示される

20

デモプレイ

21

ミニゲーム

すごろくに登場するミニゲームを自由にプレイ

point

ミニゲームは全10種（2024/3/4現在）
簡単操作でサクッとプレイできる



22

デモプレイ①



23

デモプレイ②



雑流し

物分けゲーム

24

キャラクター紹介

ゲームに登場する5人（+1匹）のプロフィールを掲載



キャラクター紹介



アピールポイント



ゲームであることの強み

- 画面の1つ1つの要素の滑らかな動き
- 現実では出来ないような体験が出来るミニゲーム
- 時間を気にすることのない観光体験
- 視覚だけでなく聴覚を使った没入感あふれる体験
- 個性的なキャラクターによる誘い

フィールドワークを活かした観光地紹介

フィールドワークがきっかけで得た情報に、調べ学習を加えた観光地紹介文

例) 根来寺




—「歌春団」という、昔ながらのお菓子があり、毎日毎朝聖天さんにお供えたもののおさがりを我々がいただく—

「実際に来て歩きたくなる」ポイント

ゲーム世界の行動を現実でもなぞることが可能
自分では選ばなかった観光地が選択肢になる

ゲーム中に会える観光地

▶▶ 出会いの場の創造と親近感の醸成



予算について

CCGP Wakayama Univ. Game Creation Studio
Crea Game Project

31

31

6月時点の予算申請

物品について

- Google Play Console登録料 | 3,500円
- Apple Developer Program年間登録料 | 15,000円

旅費

- 移動費・宿泊費 | 29,000円

計 : 47,500円

CCGP Wakayama Univ. Game Creation Studio
Crea Game Project

32

32

配分金額と使用額

配分金

30,000円

使用額

19,566円

Google Play Console : 3,566円
フィールドワーク代 : 16,000円
※岩出市 3人・紀の川市 2人・紀美野町 3人
※規定により 2,000円/人

残金

10,434円

CCGP Wakayama Univ. Game Creation Studio
Crea Game Project

33

33



展望



CCGP Wakayama Univ. Game Creation Studio
Crea Game Project

34

34

今後の展望

ゲームのPR活動 ◀◀ 宣伝に協力頂ける観光地の存在
和歌山県に関する継続的な情報の収集とユーザーへの共有
すごろくの対象となる地域及びミニゲーム数の拡大による、
コンテンツの更なる充実
Appストアへのリリース

CCGP Wakayama Univ. Game Creation Studio
Crea Game Project

35

35

App Store登録料(約15,850円) には不足

配分金

30,000円

使用額

19,566円

Google Play Console : 3,566円
フィールドワーク代 : 16,000円
※岩出市 3人・紀の川市 2人・紀美野町 3人
※規定により 2,000円/人

残金

10,434円

CCGP Wakayama Univ. Game Creation Studio
Crea Game Project

36

36

リリース日は3/13を予定

※リリース日は前後する可能性があります

Wakayama Univ. Game Creation Studio
Crea Game Project!

37